

平成29年4月20日
石川県水産総合センター
内水面水産センター
担当者：大内、増田
TEL：0761-78-3312

放流用カジカの採卵について

石川県水産総合センター内水面水産センターでは、犀川などの河川に放流するカジカの種苗生産を実施しており、現在、産卵作業がピークを迎えています。カジカの稚魚は、センター施設内で4~5ヶ月間育成された後、25,000尾が内水面漁業協同組合等に配布され、県内の河川に放流される予定です。

記

【採卵作業の概要】

日時：平成29年4月21日（金）10時から

場所：内水面水産センター（場所：別添地図のとおり）

内容：

- ・カジカの産卵床（L型鋼）を20基入れた水路に、カジカの親魚を收容し、自然産卵させます。
- ・産卵床に産み付けられた卵を回収して、ひな段式の水槽に移し、ふ化直前まで管理します。
- ・ふ化までの期間は、積算水温（1日の平均水温の累計）で決まり、積算水温が280~300℃に達するとふ化します。
- ・本日採取した卵は、5月中旬頃にふ化する予定です。また、採卵は4月下旬頃まで続きます。
- ・採卵総数は10~15万粒を目標としており、体重0.3g以上の種苗約25,000尾を9~10月に配布する予定です。



人工産卵床に産み付けられた卵

